

ラボの成長を支える 安全なデータ管理

Agilent OpenLab ECM XT



データ保護の効率と信頼性を高める新たな手段

評判が業績を左右する CRO にとっても、最高の製品品質を追求している製造施設にとっても、科学的データは最も重要な資産です。データを不正な変更や消失から保護することができ、データへ容易にアクセスして検査や調査を効率化できるため、安心感を得られます。

すべての重要なデータを確実に保存し、検索を簡略化

多くの場合、データファイルは一定の年数にわたって保存するよう義務付けられています。コンテンツインポートツールにより、すべての重要な機器データを適切な時点で自動保護することができます。柔軟な検索機能を用いて、データを簡単に検索できます。

不正行為を防ぎ、無許可の改竄や削除を特定

OpenLab ECM XT を活用すれば、パスワードで保護された安全な場所にデータやファイルを保存できます。また、電子記録とデータの全バージョンが追跡、保存されるため、以前のバージョンを復元して変更を確認することができます。

紙のレポートや記録を管理する時間とコストを削減

紙のレポートや記録を何年分も保管するには、広い保管場所（オンサイトでもオフサイトでも）が必要で、コストがかかります。OpenLab ECM XT なら、コンテンツを自動でインポートでき、ファイルの保存と整理が容易になります。

適格性評価コストを抑えて短期間で導入

一般的な科学データ管理システムは、データにアクセスするすべての PC へのインストールが必要になります。しかし、アジレントの OpenLab ECM XT はウェブベースのソフトウェアであるため、サーバーにインストールするだけで使用できます。さらに、OpenLab CDS クライアントサーバーを現在運用しているラボは OpenLab ECM XT を容易にインストールできます。

成長を目指す小規模および大規模ラボに最適

アジレントは、大きな展望を抱くお客様の事業拡大をお手伝いするために、拡張の簡略化と機能の拡充に継続的に取り組んでいます。急成長を遂げる組織とクラウドベースのストレージなどの革新技術をサポートする構成については、担当営業までお問い合わせください。

Agilent
OpenLab



データの一元管理によって 可能になること：

- 保管コストと紙の使用の削減
- データの自動保護
- 情報の容易な検出と検索

詳細については、アジレントの
担当者にお問い合わせいただくか、
次の Web サイトをご覧ください。

[www.agilent.co.jp/chem/
openlab](http://www.agilent.co.jp/chem/openlab)

OpenLab ECM XT でコンテンツ管理の課題に対処

問題点

OpenLab ECM XT の対策

「データファイルや電子記録などの文書が不適切に編集されることがあります。」

- アクセスを権限のある個人に限定
- ファイルのすべての更新について、時間、日付、責任者を記録し、確認
- 選択したアジレント製データシステムから、ファイル、電子記録、データの全バージョンを復元し、確認

「紙で記録を残しているため、時間、スペース、費用の面で大きな無駄が発生しています。」

- 文書の電子版を保存して整理
- すべてのレポートを適切な場所に保存
- 紙の保管場所を分析業務に活用

「新技術の導入には時間とコストがかかります。さらに、移行中は生産性が低下します。」

- 導入の障壁を打破：
 - クライアント展開が不要
 - 現在 OpenLab CDS クライアントサーバーを運用している場合は、データ移行を伴わない「インプレース」アップグレードで OpenLab ECM XT をインストール可能
 - 任意のデータベースを利用できる柔軟性
- コストを最小化：他社製ソフトウェアより小さいフットプリント

「情報を検索して確認するのに手間がかかります。不便な場所に移動しなければならない場合は特に大変です。」

- データやファイルをあらゆる場所から容易に検索して確認 — キーワード検索フィールドから生データ、メソッド、レポートを検索可能
- 社内ネットワークに接続されたすべての PC から選択した Agilent CDS データを確認

「ファイルが最後に使用された状態で永久保存されるようにしたいのですが、どうすればいいかわかりません。」

- データとファイルを適切な時点で自動保存
- データとファイルをロックし、それ以降の変更を防止

「慣れない言語でデータやファイルを管理するとミスが起きやすく、トレーニングが必要になります。」

- インタフェースの操作やファイルの管理が、英語、中国語、日本語、ポルトガル語で可能

重要データの保護、保存、アクセスについては、アジレントの担当者にお問い合わせいただくか、次の Web サイトをご覧ください。

www.agilent.co.jp/chem/openlab

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンター

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2019
Printed in Japan, July 17, 2019
5991-8644JAJP